

## 令和5年9月市議会定例会 記者会見 市長あいさつ

日 時：令和5年9月4日（月）午後1時30分

場 所：市役所ホール棟2階 大会議室

本日は、御多用中にもかかわらず、御出席をいただき厚く御礼申し上げます。

また、皆様には、喜多方市政に対しまして、御理解と御協力を賜り心より感謝申し上げます。

はじめに、本年の梅雨前線による度重なる大雨及び台風第6号、第7号により被害に遭われた地域の皆様には、心より御見舞申し上げますとともに、お亡くなりになられた方々への御冥福を、また、被災された方々が一日も早く平穏な生活を再建できることをお祈り申し上げます次第であります。

さて、本年は、各種イベントが通常規模にて開催されるなど、コロナ禍前の地域の賑わいを取り戻しつつあることは大変喜ばしい限りであります。今後も地域活力のV字回復への取り組みをはじめ、豪雨、猛暑など、近年の異常気象の要因と言われている地球温暖化への対策といたしまして、防災・減災対策はもちろんのこと、カーボンニュートラル宣言を実効性のあるものとするための諸施策を展開してまいります。また、新たな感染症ウイルスや変異株の脅威への対応も想定しつつ、非接触型の業務体制や行政サービス提供への転換を見据え、DX推進の取り組みなどを通じて、新たな常識の定着を指す“ニューノーマル”への対応や働き方改革を積極的に推し進めてまいります。

それでは、9月市議会定例会に提案を予定しております議案の概要について、御説明申し上げます。

今回、提案予定の議案等の件数でございますが、別紙のとおり、報告2件及び一般会計補正予算議案など14件の 計16件であります。

はじめに、予算議案についてであります。議案第74号 令和5年度喜多方市一般会計補正予算（第6号）など、10件であります。

議案第74号 令和5年度喜多方市一般会計補正予算（第6号）につきましては、歳入歳出とも7億6,645万7千円の追加補正で、累計におきまして282億6,575万7千円と相なります。

今回補正の主なものについて申し上げます。

まず、総務費につきましては、ふるさとづくり経費におきまして、ふるさと納税事業に要する経費2,260万1千円を追加計上するとともに、広域公共交通経費におきまして、磐越西線災害復旧事業負担金2,335万5千円を計上いたしました。

次に、災害復旧費につきましては、過年度農業施設災害復旧事業費におきまして、収入補填支援金766万9千円を計上いたしました。

歳入におきましては、主なものとして、国庫支出金1,554万1千円、県支出金913万4千円、寄附金1,570万9千円、繰入金4億4,803万6千円、繰越金3億9,976万1千円及び諸収入2,291万1千円を追加計上するとともに、地方交付税1億2,067万4千円及び市債2,351万3千円を減額計上いたしました。

また、年度内に支出が終わらない見込みの事業費について、繰越明許費予算を計上いたしました。

次に、債務負担行為の設定についてであります。新年度の円滑な事業実施に係るものといたしまして、除雪ドーザ購入に要する経費2,200万円を計上いたしました。

次に、条例議案についてであります。「議案第84号 喜多方市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例」、1件であります。

次に、単行議案についてであります。「議案第85号 福島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福島県市町村総合事務組合同規約の変更について」など、3件であります。

以上、提出議案の概要について御説明申し上げましたが、詳細につきましては、担当部長等より説明いたさせますので、よろしくお願い申し上げます。